

基本計画書

基本計画書										
事項		記入欄						備考		
計画の区分		大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者		がっこうほしん 　　とりきいやくががく								
フリガナ大学の名称		とりきいやくががく								
大学本部の位置		宮城県仙台市青葉区小松島4丁目4番1号								
大学の目的		教育基本法及び学校教育法に基づき、医学及び薬学に関する理論と応用の教授研究を行い、専門的な知識と能力及び高い倫理性を身につけた高度医療を支える医師及び薬剤師並びに医学と薬学の領域にまたがる生命科学に関する高度の専門知識を有する研究者及び技術者を養成することを目的とする。								
新設学部等の目的		薬学部生命薬科学科において、外部環境及び当学科のこれまでの志願者数・入学者数を踏まえ、入学者の質の維持・向上の観点から適正な定員設定を図るため、収容定員の削減を行うもの。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地		
	薬学部 【Faculty of Pharmaceutical Sciences】 生命薬科学科 【Department of Pharmaceutical Life Sciences】 計	年 4	人 30 (40)	年次人 —	人 120 (160)	学士（薬科学） 【Bachelor of Pharmaceutical Life Sciences】	年 月 第 年次 令和4年4月 第1年次	宮城県仙台市青葉区 小松島4丁目4番1号		
同一設置者内における変更状況 （定員の移行、名称の変更等）		医学研究科医学専攻（20）（令和3月3月認可申請）								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計					
		科目	科目	科目	科目	単位				
教員組織の概要	学部等の名称			専任教員等					兼任教員等	
				教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	新設分	薬学部 生命薬科学科	人 4 (4)	人 4 (4)	人 2 (2)	人 4 (4)	人 14 (14)	人 2 (2)	人 10 (10)	
		計	人 4 (4)	人 4 (4)	人 2 (2)	人 4 (4)	人 14 (14)	人 2 (2)	人 — (—)	
	既設分	医学部 医学科	49 (49)	49 (49)	43 (43)	96 (96)	237 (237)	16 (16)	110 (110)	
		薬学部 薬学科	27 (27)	16 (16)	17 (17)	14 (14)	74 (74)	5 (5)	70 (70)	
		教養教育センター	6 (6)	2 (2)	3 (3)	1 (1)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	
		計	82 (82)	67 (67)	63 (63)	111 (111)	323 (323)	21 (21)	— (—)	
	合計		86 (86)	71 (71)	65 (65)	115 (115)	337 (337)	23 (23)	— (—)	
	教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計		
事務職員		人 210 (210)		人 40 (40)		人 250 (250)				
技術職員		1,014 (1,014)		217 (217)		1,231 (1,231)				
図書館専門職員		4 (4)		0 (0)		4 (4)				
その他の職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)				
計		1,228 (1,228)		257 (257)		1,485 (1,485)				
		技術職員 (薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、歯科衛生士、歯科技工士、理学療法士作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、管理栄養士、栄養士、調理師、ボイラー技士、運転手、看護補助員、調理補助員、技術職員、用務員、医師、歯科医師、看護師、助産師、准看護師、研究補助員等)								

校 地 等	区 分		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地		54,140.35㎡	0 ㎡	0 ㎡	54,140.35㎡				
	運 動 場 用 地		28,047.00㎡	0 ㎡	0 ㎡	28,047.00㎡				
	小 計		82,187.35㎡	0 ㎡	0 ㎡	82,187.35㎡				
	そ の 他		24,355.02㎡	0 ㎡	0 ㎡	24,355.02㎡				
	合 計		106,542.37㎡	0 ㎡	0 ㎡	106,542.37㎡				
校 舎			専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
			134,037.95㎡ (134,037.95㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	134,037.95㎡ (134,037.95㎡)				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)					
専 任 教 員 研 究 室			新設学部等の名称		室 数					
					室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
		()	()	()	()	()	()			
		()	()	()	()	()	()			
	計	()	()	()	()	()	()			
図書館		面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
		㎡								
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
		㎡								
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書費には電子 ジャーナル、デー タベースの整備費 (運用コスト含 む)を含む。
		教員1人当り研究費等		279千円	279千円	279千円	279千円	279千円	279千円	
		共同研究費等		216,900千円	216,900千円	216,900千円	216,900千円	216,900千円	216,900千円	
		図 書 購 入 費	108,800千円	108,800千円	108,800千円	108,800千円	108,800千円	108,800千円	108,800千円	
		設 備 購 入 費	96,500千円	96,500千円	96,500千円	96,500千円	96,500千円	96,500千円	96,500千円	
	学生1人当り 納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	医学部 医学科		6,500千円	5,500千円	5,500千円	5,500千円	5,500千円	5,500千円		
	薬学部 薬学科		2,225千円	1,825千円	1,825千円	1,825千円	1,825千円	1,825千円		
	薬学部 生命薬科学科		1,780千円	1,430千円	1,430千円	1,430千円	-	-		
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、受託研究等の外部資金						
既 設 大 学 等	大 学 の 名 称		東北医科薬科大学							
	学 部 等 の 名 称		修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地
	医学部		年	人	年次 人	人		倍		
	医学科		6	100	-	600	学士（医学）	1.00	平成28 年度	宮城県仙台市青葉 区小松島4丁目4番1 号（1～2年次） 宮城県仙台市宮城 野区福室1丁目15番 1号 （3～6年次）
	薬学部									
	薬学科		6	300	-	1,800	学士（薬学）	1.04	平成18 年度	宮城県仙台市青葉 区小松島4丁目4番1 号

状況	生命薬科学科	4	40	-	160	学士 (薬科学)	0.60	平成18 年度	同上	
	薬学研究科									
	薬学専攻 博士課程	4	3	-	12	博士 (薬学)	0.58	平成24 年度	宮城県仙台市青葉 区小松島4丁目4番1 号	
	薬科学専攻 博士前期課程	2	20	-	40	修士 (薬科学)	0.25	平成22 年度	同上	
	薬科学専攻 博士後期課程	3	3	-	9	博士 (薬科学)	0.99	平成24 年度	同上	
	大学全体	-	466	-	2,621	-	-	-	-	
附属施設の概要		名 称：東北医科薬科大学病院 目 的：診療及び臨床実習 所 在 地：宮城県仙台市宮城野区福室1丁目12番1号 設置年月：1946(昭21)年5月宮城第一病院、1982(昭57)年10月東北厚生年金病院へ改称、2013(平25)年4月東北薬科大学病院へ移行及び名称変更 規 模 等：敷地面積36,440.53㎡、建物延床面積27,880.77㎡、600床 名 称：東北医科薬科大学 若林病院 目 的：診療及び臨床実習 所 在 地：宮城県仙台市若林区大和町2丁目29番1号 設置年月：1979(昭54)年12月日本電信電話公社東北通信病院、1985(昭60)年4月NTT東北通信病院へ改称、1999(平11)年7月NTT東日本東北病院へ改称、2016(平28)年4月東北医科薬科大学 若林病院へ移行及び名称変更 規 模 等：敷地面積17,572㎡、建物延床面積19,923㎡、127床								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人東北医科薬科大学 設置認可等に関わる組織の移行表

令和3年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和4年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
東北医科薬科大学				東北医科薬科大学			
薬学部				薬学部			
薬学科（6年制）	300	-	1,800	薬学科（6年制）	300	-	1,800
生命薬科学科	40	-	160	<u>生命薬科学科</u>	<u>30</u>	-	<u>120</u> 定員変更（△10）
医学部				医学部			
医学科	100	-	600	医学科	100	-	600
計	440	-	2,560	計	<u>430</u>	-	<u>2,520</u>
東北医科薬科大学大学院				東北医科薬科大学大学院			
				<u>医学研究科</u>			研究科の設置（認可申請）
				<u>医学専攻</u> （4年制D）	<u>20</u>	-	<u>80</u>
薬学研究科				薬学研究科			
薬学専攻（4年制D）	3	-	12	薬学専攻（4年制D）	3	-	12
薬科学専攻（M）	20	-	40	薬科学専攻（M）	20	-	40
薬科学専攻（D）	3	-	9	薬科学専攻（D）	3	-	9
計	26	-	61	計	<u>46</u>	-	<u>141</u>

(1) 都道府県内における位置関係の図面

(2) 最寄り駅からの距離、交通機関及び所要時間が分かる図面

ACCESS MAP

アクセス情報

新幹線

●新青森駅	約 1 時間 50 分	仙台駅
●秋田駅	約 2 時間 20 分	
●盛岡駅	約 40 分	
●福島駅	約 20 分	
●東京駅	約 1 時間 40 分	

飛行機

●札幌(千歳)	約 1 時間 10 分	仙台 空港
●成田	約 55 分	
●名古屋	約 1 時間 10 分	
●大阪(伊丹)	約 1 時間 10 分	
●大阪(関西)	約 1 時間 20 分	
●福岡	約 1 時間 40 分	
●那覇	約 2 時間 50 分	



小松島キャンパス 〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島4丁目4番1号 Tel:022-234-4181 Fax:022-275-2013

小松島キャンパス
までの交通機関
(仙台駅より)

市バス	JR仙台駅西口 17番 乗車(20分)	東北医科薬科大・東北高校前 下車(徒歩1分)
JR仙山線	JR仙台駅 乗車(4分)	東照宮駅 下車(徒歩15分)
地下鉄南北線	JR仙台駅 乗車(9分)	台原駅 下車(徒歩15分)

福室キャンパス 〒983-8536 宮城県仙台市宮城野区福室1丁目15番1号 Tel:022-290-8850 Fax:022-290-8860

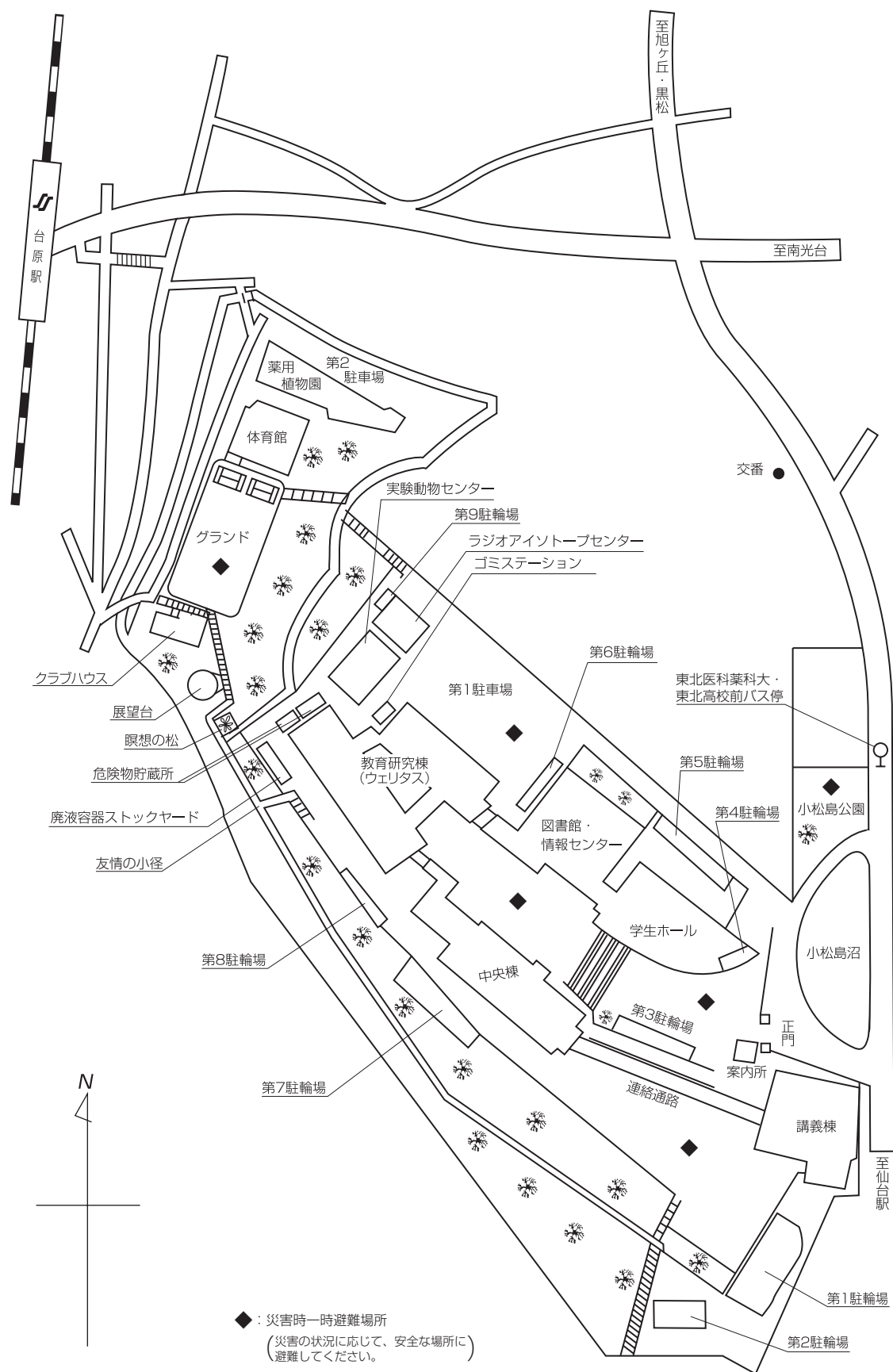
福室キャンパス
までの交通機関
(仙台駅より)

市バス	JR仙台駅西口 アイリス青葉ビル前 50番 乗車(35分)	東北医科薬科大学病院入口 下車(徒歩3分)
宮交バス	JR仙台駅西口 アイリス青葉ビル前 50番 乗車(35分)	陸前高砂駅 下車(徒歩7分)
JR仙石線	JR仙台駅 乗車(16分)	陸前高砂駅 下車(徒歩7分)



(3) 校舎、運動場等の配置図

小松島キャンパス 校舎配置図



改正	昭和38年4月1日	昭和39年7月1日
	昭和40年4月1日	昭和41年4月1日
	昭和42年4月1日	昭和46年4月1日
	昭和46年9月1日	昭和55年4月1日
	昭和55年9月1日	昭和58年4月1日
	昭和60年4月1日	昭和61年4月1日
	昭和63年4月1日	平成2年4月1日
	平成3年4月1日	平成3年12月1日
	平成4年4月1日	平成5年4月1日
	平成6年4月1日	平成7年4月1日
	平成8年4月1日	平成9年4月1日
	平成10年4月1日	平成11年4月1日
	平成12年4月1日	平成14年4月1日
	平成15年4月1日	平成16年4月1日
	平成17年4月1日	平成18年4月1日
	平成19年4月1日	平成20年4月1日
	平成21年4月1日	平成22年4月1日
	平成23年4月1日	平成24年4月1日
	平成25年4月1日	平成27年4月1日
	平成28年4月1日	平成30年4月1日
	令和2年4月1日	令和3年5月22日

第1章 総則

(目的及び使命)

第1条 東北医科薬科大学（以下「本大学」という。）は、教育基本法及び学校教育法に基づき、医学及び薬学に関する理論と応用の教授研究を行い、専門的な知識と能力及び高い倫理性を身につけた高度医療を支える医師及び薬剤師並びに医学と薬学の領域にまたがる生命科学に関する高度の専門知識を有する研究者及び技術者を養成することを目的とし、医学及び薬学の進展を図り、人類の福祉と地域医療の充実等に貢献することを使命とする。

(自己点検・評価等)

第1条の2 本大学は、その教育研究の水準の向上を図り、本大学の目的及び社会的使命を達成するため、本大学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検及び評価を行うに当たっては、同項の趣旨に即し適切な項目を設定するとともに、これらを実施するため自己点検・評価委員会を設置するものとする。

3 自己点検・評価規程及び自己点検・評価委員会規程は、別に定める。

4 本大学は、第1項の点検及び評価の結果について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた機関による評価を受けるものとする。

(情報の積極的な提供)

第1条の3 本大学は、教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供するものとする。

(組織・収容定員)

第2条 本大学に、医学部医学科並びに薬学部薬学科及び薬学部生命薬科学科を置き、それぞれの入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

	学科	入学定員	収容定員
医学部	医学科	100名	600名
薬学部	薬学科	300名	1800名
	生命薬科学科	30名	120名

- 2 本大学に、大学院を置く。
- 3 大学院に関する学則は、別に定める。

(教育研究上の目的)

第2条の2 医学部医学科（以下「医学科」という。）においては、医学に関する高度の専門的知識を修得させるとともに、日々発展する先進的な医学への探求心を育み、地域医療に貢献できる医師の養成を主たる教育研究目的とする。

- 2 薬学部薬学科（以下「薬学科」という。）においては、医療人としての心豊かな人間性と倫理観を持ち、先進的な薬物療法を探究するとともに疾病の予防・治療及び健康増進に積極的に貢献する意識と実践力を備えた薬剤師の養成を主たる教育研究目的とする。

- 3 薬学部生命薬科学科（以下「生命薬科学科」という。）においては、薬学・生命科学に携わる人としての心豊かな人間性と倫理観を持ち、医学と薬学の2つの領域にまたがる生命科学を探究するとともに高度の専門知識を修得し、健康に関する様々な分野で活躍する人材の養成を主たる教育研究目的とする。

(修業年限・在学年限)

第3条 医学科及び薬学科の修業年限は6年とする。ただし、12年を超えて在学することはできない。

- 2 生命薬科学科の修業年限は、4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。

(学年・学期・休業日)

第4条 学年は4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

- 2 学年を、次の二期に分ける。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

- 3 休業日は、次のとおりとする。

土曜日及び日曜日

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する日

春季休業 3月1日から4月5日まで

夏季休業 8月1日から9月15日まで

冬季休業 12月15日から翌年1月6日まで

- 4 休業日において、必要があるときは、授業を行うことがある。
- 5 春季、夏季及び冬季の休業期間は、必要により変更することがある。
- 6 臨時休業は、その都度定める。

第2章 教育課程・授業科目・履修方法

(教育課程)

第5条 本大学の教育課程は、その授業科目を次のとおり定める。

医学科 基礎教養科目、準備教育科目、基本事項、社会医学、基礎医学、臨床医学、前臨床実習、臨床実習及び統括講義

薬学科 総合科目、基礎薬学科目、医療薬学科目、実習科目及び卒業研究

生命薬科学科 総合科目、化学系薬学科目、生物系薬学科目、医療系薬学科目、実習科目及び卒業研究

(授業科目・履修単位)

第6条 授業科目を、必修科目、選択必修科目及び選択科目に分ける。

- 2 授業科目及び履修単位は、医学科にあつては別表1—1、薬学科にあつては別表1—2、生命薬科学科にあつては別表1—3の教育課程年次別単位配当表のとおり定める。

(単位計算の基準)

第7条 各授業科目の単位は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 臨床実習及び実務実習を除く実験、実習及び実技については、学修はすべて実験室、実習室等で行われるものとし、30時間から45時間の範囲で大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 臨床実習及び実務実習は、病院及び薬局等で行うものとし、単位は前号の基準によるものとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業研究の授業科目等については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- (1年間の授業期間)
- 第8条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。
- (各授業科目の授業期間)
- 第8条の2 各授業科目の授業は、15週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上特別の必要があると認められる場合は、これらの期間より短い特定の期間において授業を行うことができる。
- (授業の方法)
- 第8条の3 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
- 2 本大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 本大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

(履修単位)

第9条 在学中に履修しなければならない単位は次のとおりとする。

医学科

基礎教養科目 19単位以上
準備教育科目 7単位
基本事項 10単位
社会医学 10単位
基礎医学 35単位
臨床医学 45.5単位以上
前臨床実習 24単位
臨床実習 76単位
統括講義 36単位
総計 262.5単位以上

薬学科

総合科目 38単位以上
専門科目 153単位以上
総計 191単位以上

生命薬科学科

総合科目 35単位以上
専門科目 89単位以上
総計 124単位以上

- 2 履修方法等については、医学科にあっては医学部教授会が、薬学科及び生命薬科学科にあっては薬学部教授会が別に定める。

第3章 試験・卒業・学位

(試験及び単位修得の認定)

第10条 各科目の授業実施時間数の3分の2以上出席し、かつ試験に合格の成績を得たときは、その授業科目の単位を修得したものとする。ただし、教授会が必要と認めるときは、平常の課題等の成

績をもって試験に代えることができる。

2 試験及び単位修得の認定については、別に定める。

(入学前の既修得単位等の認定)

第10条の2 本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生により修得した単位を含む。)を本大学に入学した後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に行った大学以外(短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修)の教育施設等における学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、本大学の定めるところにより単位を与えることができる。

3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転学、転科等の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、合わせて30単位を超えないものとする。

4 前3項に関する必要な事項は、別に定める。

(試験の時期)

第11条 授業科目の試験は、学期末に行う。

(成績の評価)

第12条 成績は、秀、優、良、可、不可の順とし、可以上を合格、不可は不合格とする。

(卒業の認定)

第13条 本大学に、医学科及び薬学科は6年以上、生命薬科学科は4年以上在学し、第9条に定める所定の単位を修得した者は卒業と認定し、卒業証書・学位記を授与する。

(学位)

第14条 本大学の卒業者には、次のとおり学位を授与する。

(1) 医学科卒業者には、学士(医学)を授与する。

(2) 薬学科卒業者には学士(薬学)を授与する。

(3) 生命薬科学科には学士(薬科学)を授与する。

第4章 職員組織・教授会

(職員組織)

第15条 本大学に、次の職員を置く。

学長、教授、准教授、助教、助手

事務局長、部長、課長、係長、主任、書記、事務員、技術員、司書、用務員

2 前項のほか、副学長、講師その他必要な職員を置くことができる。

3 病院の職員組織は、別に定める。

(教授会)

第16条 本大学の医学部及び薬学部、に、教授会を置く。

2 教授会は、学長及び学部、に所属する教授をもって組織する。

3 教授会は、必要に応じ他の職員を教授会に出席させることがある。

4 教授会は、学長が定める次の事項について決定するに当たり意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学及び卒業に関すること。

(2) 学位の授与に関すること。

(3) 教育課程及び試験に関すること。

(4) 学生の賞罰に関すること。

(5) 教授、准教授、講師及び助教の資格審査に関すること。

(6) 学則に関すること。

(7) 前号までに掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの。

5 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べることができる。

6 教授会は学長又は学部長が必要と認めたとき、若しくは構成員の3分の2以上の要求があったとき、これを開く。

7 本条に定めるもののほか、教授会に関し必要な事項は別に定める。

(名誉称号)

第17条 本大学に、名誉学長及び名誉教授を置くことがある。

2 前項に関し必要な事項は、別に定める。

第5章 入学・編入学・休学・復学・退学・転学・転科・除籍・復籍

(入学期)

第18条 入学の時期は、学年の始めとする。

(入学資格)

第19条 本大学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

(出願手続)

第20条 入学を志願する者は、入学願書及びその他の書類を所定の期日までに提出しなければならない。

(選考)

第21条 入学志願者に対しては、選考の上、合格者にその旨を通知する。

2 入学試験に関する必要な事項は、別に定める。

(編入学)

第22条 次の各号の一に該当する者が、本大学（医学科を除く。）に編入学を願い出たときは、欠員のある場合に限り、選考の上、入学を許可する。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- (3) 大学又は短期大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者

2 編入学に関する内規は、別に定める。

(入学手続)

第23条 入学、編入学試験に合格した者は、所定の期日までに保証人を定め、学則及びその他の諸規則を固く守ることを誓約しなければならない。ただし、保証人は、学生の学資支出に責任を有する父母若しくは縁故者に限る。

2 前項の誓約等については、別に定める。

(入学許可等)

第24条 前条第1項に定める手続及び第30条の入学金等の納付が完了した者に入学を許可する。

2 前項により入学を許可された者は、入学宣誓式に列席しなければならない。

(休学)

第25条 疾病その他の事由で引き続き3か月以上修学ができない者は、休学を願い出ることができるものとし、その期間は、在学年数に算入しない。

2 前項により休学しようとする者は、その事由を付した保証人連署の願書を提出して、学長の許可を得なければならない。ただし、疾病のため休学しようとする場合は、医師の診断書を添えなければならない。

3 前2項にかかわらず、本大学が、疾病その他特別の事由があると認める者に休学を命ずることができる。

4 休学の期間は1年以内とする。ただし、特別の事由がある場合には、1年を超えて許可すること

がある。

- 5 休学の期間は、通算して医学科及び薬学科においては6年間、生命薬科学科においては4年間を超えることができない。

(復学)

第26条 休学中の者が復学しようとする場合は、学長に願い出てその許可を得なければならない。ただし、疾病による休学者は、医師の診断書を添えなければならない。

(退学・転学・転科)

第27条 退学しようとする者は、その事由を付して保証人連署の願書を提出して、学長の許可を得なければならない。

- 2 他の大学に転学をしようとする場合には、前項の退学願を提出し、学長の許可を得なければならない。

- 3 本大学において、転科を希望する場合には、選考のうえ、許可する場合がある。ただし、定員に欠員のある場合に限る。

(再入学)

第27条の2 前条第1項においてやむを得ない理由により退学した者が、1年以内に再入学を願い出たときは、選考の上、これを許可することができる。

- 2 再入学の学年は、退学時の学年とし、再入学時期は、学年の始めとする。

- 3 退学前の在学年数と休学期間は、累積通算されるものとする。

(除籍)

第28条 次の各号の一に該当する者は、除籍することがある。

- (1) 第25条第5項に定める休学期間に達しても復学できない者
- (2) 第3条に規定する在学年限を経てなお所定の課程を修了できない者
- (3) 同一学年に2年在学しなお修了できない者
- (4) 授業料、その他の納付金を所定の期日までに納付しない者で、なおかつ督促を受けてから30日以内に納付しない者

(復籍)

第28条の2 前条第4号により除籍された者が14日以内に復籍を願い出たときは、教授会の議を経て、学長が許可することがある。

第6章 入学検定料・入学金及びその他の納付金・授業料

(入学検定料)

第29条 入学、編入学を志願する者は、願書に添えて別表2—1及び別表2—2に定める入学検定料を納付しなければならない。

(入学金及びその他の納付金)

第30条 入学試験、編入学試験に合格した者は、所定の期日までに別表2—1及び別表2—2に定める入学金及びその他の納付金を納付しなければならない。ただし、第27条の2に定める者については、免除することがある。

(授業料及びその他の納付金)

第31条 授業料及びその他の納付金は、別表2—1及び別表2—2に定めるとおりとし、次の2期に分納することができる。

第1期 4月1日から5月31日まで

第2期 10月1日から11月30日まで

- 2 授業料は、休学者も納付しなければならない。ただし、事由を付して保証人連署の願書を提出した場合には、特に必要があると認めるときは、一部を免除することがある。

- 3 第22条に定める者は、新入学生に準じて納付しなければならない。

(納付金の返付)

第32条 前条にかかる既納の納付金は、いかなる理由があっても返付しない。

第7章 委託研究生・科目等履修生・研究生・特別聴講学生・外国人特別学生

(委託研究生)

第33条 公共団体その他の機関から、本大学の特定科目につき研究従事の委託をされた者がある場合は、選考の上、委託研究生として入学を許可することがある。

2 委託研究生が研究に従事した特定科目につき、その研究事項について証明を願い出た場合は、証明書を交付する。

(科目等履修生)

第34条 本大学の学生以外の者で、本大学において開設する一又は複数の授業科目の履修を志願する者がある場合には、本大学の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、科目等履修生としてその入学を許可することがある。

2 科目等履修生規程は、別に定める。

(研究生)

第35条 本大学において、特定の専門事項について研究することを志願する者がある場合には、本大学の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、研究生として入学を許可することがある。

2 研究生規程は、別に定める。

(特別聴講学生)

第35条の2 他大学の学生で、本大学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、単位互換協定に基づき特別聴講学生として科目の履修を許可することができる。

2 本大学学生が特別聴講学生として他大学において修得した科目については、本大学における授業科目の履修により修得したものとして認定することができる。

3 他大学の特別聴講学生については、単位互換協定に基づき試験の上、単位を与えることができる。

4 本大学の特別聴講学生に関する規程は、別に定める。

(外国人特別学生)

第36条 第19条に定める入学資格のない外国人で、外務省在外公館又は本邦所在外国公館から推薦された者に限り、高等学校卒業程度でその性行学力を考査の上、外国人特別学生として定員外に入学を許可することがある。

2 外国人特別学生で所定の課程を修了した場合には、証明書を交付する。

(納付金)

第37条 委託研究生、科目等履修生及び研究生の納付金は、別表2—1及び別表2—2のとおりとする。

2 外国人特別学生は、新入学生に準じて納付しなければならない。

3 特別聴講学生の納付金は、単位互換協定に基づき徴収しないものとする。

(学則の準用)

第38条 本章に規定する場合を除き、第4条、第7条から第12条まで(第9条第1項及び第10条の2を除く)、第18条、第32条、第41条及び第42条の規定は、委託研究生、科目等履修生、研究生、特別聴講学生及び外国人特別学生にこれを準用する。

第8章 公開講座

(公開講座)

第39条 本大学において、公開講座を行うことがある。

第9章 附属施設

(附属施設)

第40条 本大学に、次の附属施設を置く。

図書館

薬用植物園

病院

中央機器センター

情報科学センター

医学教育推進センター

薬学教育センター

臨床薬剤学実習センター

ラジオアイソトープセンター

実験動物センター

地域医療総合支援センター

体育館

クラブハウス
保健管理センター
学生相談室

2 前項に関する規程は、別に定める。

第10章 賞罰

(表彰)

第41条 学業成績が特に優秀な者又は特に善行のあった者に対しては、これを表彰することがある。

(懲戒)

第42条 学則に違反した者及び学生の本分に反する行為のあった者は、教授会の議を経て、学長がこれを懲戒に処する。

2 懲戒は、訓戒、謹慎、停学及び退学の4種とする。

3 前項に定める退学は、次の各号の一に該当する者に科す。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当の理由がなく引続き1年以上欠席した者
- (4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第11章 雑則

(改正)

第43条 本学則の改正は、教授会の意見を聴き、大学運営会議の議を経て、理事会において決定する。

附 則

1 本学則は、昭和35年4月1日から施行する。

附 則 (昭和38年4月1日)

1 本学則は、昭和38年4月1日から施行する。

附 則 (昭和39年7月1日)

1 本学則は、昭和39年7月1日から施行する。

附 則 (昭和40年4月1日)

1 本学則は、昭和40年4月1日から施行する。

附 則 (昭和41年4月1日)

1 本学則は、昭和41年4月1日から施行する。

附 則 (昭和42年4月1日)

1 本学則は、昭和42年4月1日から施行する。

附 則 (昭和46年4月1日)

1 本学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則 (昭和46年9月1日)

1 本学則は、昭和46年9月1日から施行する。

附 則 (昭和55年4月1日)

1 本学則は、昭和55年4月1日から施行する。

ただし、昭和55年3月31日に在籍している者は第5条、第6条、第9条第1項、第25条及び第28条の規定にかかわらず従前の例によるものとする。尚、従前の学則上学士試験とあるものは卒業論文と読み替え、単位は2単位とする。

附 則 (昭和55年9月1日)

1 本学則は、昭和55年9月1日から施行する。

附 則 (昭和58年4月1日)

1 本学則は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則 (昭和60年4月1日)

1 本学則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則 (昭和61年4月1日)

1 本学則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則 (昭和63年4月1日)

1 本学則は、昭和63年4月1日から施行する。

- 附 則（平成 2 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 3 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 3 年 12 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 3 年 12 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 4 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 5 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 6 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 6 条及び第 28 条の 2 の規定は、平成 6 年 3 月 31 日現在の在籍者にも適用する。
- 附 則（平成 7 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 7 条の規定は、平成 7 年 3 月 31 日現在の在籍者にも適用する。
- 附 則（平成 8 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 9 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 10 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 11 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 12 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 14 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 15 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 16 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 17 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 18 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。
- ただし、平成 18 年 3 月 31 日に在籍している者には、入学時の学則を適用する。
- 附 則（平成 19 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 20 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 21 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。
- ただし、平成 21 年 3 月 31 日に在籍している者には、入学時の学則を適用する。
- 附 則（平成 22 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 23 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。
- 附 則（平成 24 年 4 月 1 日）
- 1 本学則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成25年4月1日）

本学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日）

本学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成28年4月1日改正）

本学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成30年4月1日改正）

本学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（令和2年4月1日改正）

本学則は、令和2年4月1日から施行する。

ただし、令和2年3月31日に在籍している者には、入学時の学則を適用する。

附 則（令和3年5月22日改正）

1 本学則は、令和4年4月1日から施行する。

2 第2条第1項の規定にかかわらず、令和4年度から令和6年度までの薬学部生命薬科学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	30名	30名	30名
収容定員	150名	140名	130名

別表1—1

別表1—2

別表1—3

別表2—1

別表2—2

医学科カリキュラム配当表（6年制）

科目区分	授業科目の名称	必修選択の別	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		卒業要件
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎教養科目	倫理学	必	1												
	心の科学	必	1												
	現代社会と人間	必	1												
	大学基礎論	必	1												
	スポーツ科学（体育実技）	必	1												
	哲学	選必		1											4 単位以上選択必修
	経済学	選必		1											
	法学	選必		1											
	科学と歴史	選必		1											
	人と文化	選必		1											
	文章論	選必		1											
	からだと健康	選必		1											
	数学Ⅰ（基礎編）	必	1												
	数学Ⅱ（応用・統計編）	必		1											
	医学英語Ⅰ	必	1												
	医学英語Ⅱ	必		1											

別表 1 - 1

	医学英語Ⅲ	必			1									
	医学英語Ⅳ	必				1								
	医学英語Ⅴ	必					1							
	医学英語Ⅵ	必						1						
	ドイツ語Ⅰ	選必	1											①「ドイツ語Ⅰ」、「フランス語Ⅰ」、「中国語Ⅰ」の中から1単位以上選択必修 ②「ドイツ語Ⅱ」、「フランス語Ⅱ」、「中国語Ⅱ」の中から1単位以上選択必修 ※同一言語2単位以上
	ドイツ語Ⅱ	選必		1										
	フランス語Ⅰ	選必	1											
	フランス語Ⅱ	選必		1										
	中国語Ⅰ	選必	1											
	中国語Ⅱ	選必		1										
	小計（26科目）		10	12	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
準備教育 科目	基礎物理学	必	1											
	基礎化学	必	1											
	基礎生物学	必	1											
	情報科学	必	1											
	行動心理学	必	1											
	基礎物理学実習	必	0.5											
	基礎化学実習	必	0.5											
	基礎生物学実習	必	0.5											

別表 1－1

	情報科学実習	必	0.5												
	小計（9科目）		7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本事項	医学概論	必	1												
	医療安全学	必		1											
	医療コミュニケーション学	必		1											
	患者安全・医療倫理学	必						1							
	早期医療体験学習	必	1												
	チーム医療体験学習	必		1											
	課題研究	必					4								
	小計（7科目）		2	3	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	
社会医学	衛生学	必		1											
	地域医療学	必			1										
	介護・在宅医療学	必				1									
	公衆衛生学	必				1									
	医事法学	必					1								
	医療管理学	必						1							
	法医学	必						1							
	衛生学体験学習	必		1											
	僻地・被災地医療体験学習 I	必			0.5										

別表 1－1

	僻地・被災地医療体験学習Ⅱ	必					0.5								
	介護・在宅医療体験学習	必				1									
	小計（11科目）		0	2	1.5	3	1.5	2	0	0	0	0	0	0	
基礎医学	細胞生物学	必		1											
	遺伝学	必			1										
	医化学	必		2											
	免疫学	必				1									
	放射線基礎医学	必		1											
	解剖学	必			2										
	神経解剖学	必			1										
	組織学	必			1										
	発生学	必		1											
	微生物学Ⅰ	必			1										
	微生物学Ⅱ	必			1										
	生理学	必				3									
	神経生理学	必				1									
	薬理学	必				2									
	病理学	必					2								
	免疫学実習	必				1									

別表 1－1

医化学実習	必		1											
放射線基礎医学体験学習	必		1											
解剖学実習	必			5										
微生物学実習	必			1										
組織学実習	必			1										
薬理学実習	必				1									
生理学実習	必				1									
病理学実習	必					2								
小計（24科目）		0	7	14	10	4	0	0	0	0	0	0	0	
呼吸器学（内科・外科）	必				3									
腎・泌尿器学	必				2									
循環器学（内科・外科）	必				3									
消化器学（内科・外科）	必				3									
神経学（内科・外科）	必					3								
精神科学	必					1								
内分泌学・代謝学	必					2								
産科学・婦人科学	必					2								
小児科学	必					2								
整形外科科学	必					2								

別表 1 - 1

臨床医学	全身管理学	必					1								
	麻酔学	必					1								
	臨床免疫・アレルギー学	必						1							
	血液学	必						2							
	皮膚科学	必						1							
	眼科学	必						1							
	耳鼻咽喉科学	必						1							
	放射線医学	必						2							
	災害医療学	必						1							
	環境疾病学	必						1							
	乳房外科学	必						1							
	臨床検査学	必						1							
	感染症学	必						1							
	臨床薬理学	必							1						
	腫瘍学	必							1						
	高齢者医学	必							1						
	緊急・災害医療体験学習	必						1							
	被ばく医療演習	必						0.5							
	臨床分子遺伝学	選必							1						1 単位以上選択必修
	移植医療学	選必							1						

別表 1－1

	救急医療学	必					1								
	医療薬学概論	必					1								
	小計（32科目）		0	0	0	11	16	14.5	5	0	0	0	0	0	
前臨床実習	症候学	必							3						
	基礎—臨床統合演習	必							19						
	基本的診療技能	必							2						
	小計（3科目）		0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	
臨床実習科目	総合診療学演習	必											6		
	診療科臨床実習	必								64					
	地域総合診療実習	必											2		
	地域包括医療実習	必											4		
	小計（4科目）											64	12		
統括講義	統括講義	必												36	
	小計（1科目）													36	
合計（117科目）				19	24	16.5	25	22.5	21.5	30	0	0	64	12	36

	基礎教養科目	準備教養科目	基本事項	社会医学	基礎医学	臨床医学	前臨床実習	臨床実習	統括講義	合計
卒業要件	19単位以上	7単位	10単位	10単位	35単位	45.5単位以上	24単位	76単位	36単位	262.5単位以上

薬学科カリキュラム配当表（6年制）

	科 目	単位数	必修・ 選択の 別	1 年			2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		卒 業 要 件
				前期	後期	通年	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
総	【総合科目】																
	論 理 学	1	必		1												
	哲 学	1	必	1													
	倫 理 学	1	必				1										
	こ こ ろ の 科 学 I	1	必	1													
	こ こ ろ の 科 学 II	1	必		1												
	大 学 基 礎 論	1	必	1													
	人 と 文 化 I	1	必		1												
	人 と 文 化 II	1	必				1										
	文 章 の 表 現 I	1	選必	1													10科目中8科目8 単位以上選択必修
	文 章 の 表 現 II	1	選必		1												
	社 会 の 仕 組 I	1	選必	1													
	社 会 の 仕 組 II	1	選必		1												
	経 済 学	1	選必					1									
	政 治 学	1	選必					1									
	医 療 社 会 学	1	選必				1										
	科 学 史	1	選必				1										

別表 1－2

合 目 科	化 学 演 習	1	選必	1													
	医 療 ボ ラ ン テ ィ ア 実 習	1	選必				1										
	薬 学 入 門	1	必	1													
	統 計 学	1	必		1												
	数 学	1	必	1													
	物 理 学 I	1	必	1													
	物 理 学 II	1	必		1												
	生 物 学	1	必	1													
	薬 学 基 礎 化 学	1	必	1													
	薬 学 基 礎 化 学 演 習	1	必	1													
	コミュニケーション実践論	1	必				1										
	情 報 科 学 I	1	必	1													
	情 報 科 学 II	1	必		1												
	英 語	2	必			2											
	英 会 話 I	1	必	1													
	英 会 話 II	1	必		1												
	ド イ ツ 語	2	選必			2											1 科目 2 単位以上
	フ ラ ン ス 語	2	選必			2											選択必修
	薬 学 英 語 I	1	必				1										
	薬 学 英 語 II	1	必					1									

別表 1－2

薬 学 英 語 III	1	必						1								
生 物 学 演 習	0.5	選	0.5													
物 理 学 演 習 I	0.5	選	0.5													
統 計 学 演 習	0.5	選		0.5												
物 理 学 演 習 II	0.5	選		0.5												
健 康 ス ポ ー ツ (実 技)	1	選必	1													1 科目 1 単位以上 選択必修
健 康 科 学 (講 義)	1	選必		1												
計	44		16	11	6	7	3	1								
【専門科目】																
有 機 化 学 I	1	必		1												
有 機 化 学 II	1	必				1										
有 機 化 学 III	1	必					1									
有 機 化 学 IV	1	必						1								
有 機 化 学 演 習 I	1	必		1												
有 機 化 学 演 習 II	1	必				1										
無 機 化 学	1	必				1										
基 礎 物 理 化 学 I	1	必		1												
基 礎 物 理 化 学 II	1	必				1										
放 射 薬 品 学	1	必				1										
応 用 物 理 化 学	1	必					1									

別表 1－2

基 礎 薬 学 科 目	物 理 化 学 演 習 I	0.5	必				0.5										
	物 理 化 学 演 習 II	0.5	必					0.5									
	分 析 化 学 I	1	必				1										
	分 析 化 学 II	1	必					1									
	分 子 構 造 解 析 学	1	必						1								
	機 器 分 析 学 I	1	必					1									
	機 器 分 析 学 II	1	必					1									
	臨 床 分 析 化 学	1	必							1							
	創 薬 化 学 I	1	必							1							
	創 薬 化 学 II	1	必								1						
	生 薬 学	1	必					1									
	天 然 物 化 学	1	必							1							
	漢 方 医 学 概 論	1	必						1								
	医 薬 品 開 発	1	必									1					
	医 療 統 計 学	1	必									1					
	ヒ ト の か ら だ	1	必	1													
	生 化 学 I	1	必		1												
	生 化 学 II	1	必		1												
	生 化 学 III	1	必				1										
	生 化 学 IV	1	必					1									

別表 1－2

人 体 生 化 学	1	必						1								
人 体 生 理 学 I	1	必		1												
人 体 生 理 学 II	1	必				1										
人 体 生 理 学 III	1	必					1									
免 疫 学	1	必					1									
病 原 微 生 物 学 I	1	必					1									
病 原 微 生 物 学 II	1	必						1								
食 品 衛 生 学	1	必					1									
環 境 衛 生 学 I	1	必						1								
環 境 衛 生 学 II	1	必							1							
公 衆 衛 生 学	1	必								1						
病 理 学 I	1	必				1										
病 理 学 II	1	必					1									
薬 理 学 I	1	必				1										
薬 理 学 II	1	必					1									
薬 理 学 III	1	必						1								
薬 理 学 IV	1	必							1							
薬 理 学 V	1	必								1						
薬 効 薬 理 試 験 評 価 概 論	1	必									1					
臨 床 検 査 学 I	1	必						1								

別表 1－2

薬学	臨床検査学Ⅱ	1	必							1							
	病態解析学Ⅰ	1	必						1								
	病態解析学Ⅱ	1	必						1								
	病態解析学Ⅲ	1	必							1							
	病態解析学Ⅳ	1	必							1							
	感染制御学	1	必								1						
	副作用病態学	1	必												1		
	薬物動態学Ⅰ	1	必						1								
	薬物動態学Ⅱ	1	必							1							
	薬物療法学Ⅰ	1	必							1							
	薬物療法学Ⅱ	1	必							1							
	薬物療法学Ⅲ	1	必								1						
	薬物療法学Ⅳ	1	必								1						
	薬物療法学Ⅴ	1	必									1					
	細胞と医療	1	必									1					
	薬物代謝安全性学	1	必							1							
	薬学入門演習	1	必	1													
	地域医療	1	必									1					
	セルフメディケーション論	1	必									1					
	調剤学	1	必								1						

別表 1-2

科 目	薬 剤 症 候 学	1	必								1					
	医 療 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	1	必							1						
	薬 剤 師 業 務 概 論	1	必							1						
	医 薬 品 情 報 学	1	必							1						
	医 療 安 全 管 理 学	1	必							1						
	医 療 倫 理 入 門	1	必						1							
	医 療 倫 理 と 患 者 心 理	1	必											1		
	臨 床 薬 学 演 習 I	1	必								1					
	臨 床 薬 学 演 習 II	1	必								1					
	処 方 解 析	3	必									3				
	症 例 解 析	3	必									3				
	医 薬 品 安 全 性 学	1	必								1					
	製 剤 学	1	必							1						
	製 剤 工 学 概 論	1	必						1							
	薬 事 関 連 法 規 I	1	必								1					
	薬 事 関 連 法 規 II	1	必									1				
	薬 学 演 習 I	1	必								1					
	薬 学 演 習 II	1	必								1					
	薬 学 演 習 III	1	必								1					
	薬 学 演 習 IV	1	必								1					

別表 1－2

	薬学総合演習	7	必													7	
	アドバンス薬学演習	4	必										4				
専門選択科目	医薬品合成化学	1	選必									1					5科目中3科目3 単位以上選択必修
	医療経済論	1	選必									1					
	生体分子化学	1	選必							1							
	認定・専門薬剤師概論	1	選必									1					
	救急治療・災害医療	1	選必									1					
	遺伝子工学	1	選必							1							いずれか1科目1 単位以上選択必修
	生化学演習	1	選必							1							
	計	112		2	6		10.5	13.5	13	16	17	15	10	2	7		
実習科	基礎実習Ⅰ	0.5	必		0.5												
	基礎実習Ⅱ	0.5	必		0.5												
	実験実習Ⅰ（有機化学系）	1	必				1										
	実験実習Ⅱ（物理化学・分析系）	1	必					1									
	実験実習Ⅲ（生化学系）	1	必				1										
	実験実習Ⅳ（生薬系）	1	必					1									
	実験実習Ⅴ（衛生系）	1	必						1								
	実験実習Ⅵ（安全・病理系）	1	必						1								
	実験実習Ⅶ（微生物系）	0.5	必							0.5							
	実験実習Ⅷ（薬理系）	1	必								1						

別表 1－2

目	実 験 実 習 Ⅸ （ 薬 剤 系 ）	1	必							1							
	実 験 実 習 Ⅹ （ 毒 性 系 ）	1	必						1								
	実 験 実 習 （ R Ⅰ ）	0.5	必						0.5								
	実 務 模 擬 実 習	2	必								2						
	計	13			1		2	2	2	2	2						
	実 務 実 習 Ⅰ （ 病 院 ）	10	必									10					
	実 務 実 習 Ⅱ （ 薬 局 ）	10	必									10					
	計	20										20					
卒業研究	卒 業 研 究	12	必									12					
	計	12										12					
	合計	201		18	18	6	19.5	18.5	16	18	19	17	6	24	14	7	

	総合科目 必修単位	総合科目 選択必修単位	総合科目 （語学）選択 必修単位	専門科目 必修単位	専門科目 選択必修単位	実習科目 単位	実務実習	卒業研究	合計
卒業要件	26	9	2	105	4	13	20	12	191

生命薬科学科カリキュラム配当表（4年制）

	科 目	単位数	必修・ 選択の 別	1 年			2 年		3 年		4 年		卒 業 要 件
				前期	後期	通年	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
ヒューマニズム・イントロダクション・薬学基礎教育について学ぶ	【総合教育】												14 単 位 以 上 選 択 必 修
	論 理 学	1	選必					1					
	哲 学	1	選必	1									
	倫 理 学	1	選必				1						
	こ こ ろ の 科 学 I	1	選必	1									
	こ こ ろ の 科 学 II	1	選必		1								
	文 章 の 表 現 I	1	選必	1									
	文 章 の 表 現 II	1	選必		1								
	総 合 文 化 研 究 I	1	選必				1						
	総 合 文 化 研 究 II	1	選必					1					
	社 会 の 仕 組 I	1	選必	1									
	社 会 の 仕 組 II	1	選必		1								
	現 代 の 社 会 I	1	選必		1								
	現 代 の 社 会 II	1	選必				1						
	科 学 史	1	選必				1						
	生 物 学 演 習	0.5	選必	0.5									
	物 理 学 演 習 I	0.5	選必	0.5									

別表 1－3

数 学 演 習	0.5	選必		0.5								
物 理 学 演 習 II	0.5	選必		0.5								
化 学 演 習	1	選必	1									
健康スポーツ（実技）	1	選必	1									
健 康 科 学 （ 講 義 ）	1	選必		1								
情 報 科 学 I	1	選必	1									
キ ャ リ ア 支 援 講 座	1	選必					1					
大 学 基 礎 論	1	必	1									
基 礎 科 学	1	必	1									
薬 科 学 概 論	1	必	1									
数 学 I	1	必	1									
数 学 II	1	必		1								
物 理 学 I	1	必	1									
物 理 学 II	1	必		1								
生 物 学	1	必	1									
化 学	1	必	1									
情 報 科 学 II	1	必		1								
情 報 科 学 III	1	必				1						
英 語	2	必			2							
英 会 話 I	1	必	1									
英 会 話 II	1	必		1								

別表 1－3

	ド イ ツ 語 I	1	選必	1									フランス語（Ⅰ・Ⅱ）かドイツ語（Ⅰ・Ⅱ）どちらか1科目2単位選択必修
	ド イ ツ 語 II	1	選必		1								
	フ ラ ン ス 語 I	1	選必	1									
	フ ラ ン ス 語 II	1	選必		1								
	物 質 科 学 論 文 講 読	1	必				1						
	生 命 科 学 論 文 講 読	1	必					1					
	英 文 論 文 講 読	1	必							1			
	キ ャ リ ア 開 発 講 座	1	必		1								
	計	44		18	13	2	6	4		1			
基 礎 薬 学 (化学系薬学を学ぶ)	【薬学専門教育】												
	原 子 と 分 子 の 構 造	1	必	1									
	無 機 化 学	1	必	1									
	有 機 構 造 化 学	1	必		1								
	有 機 反 応 化 学 I	1	必				1						
	有 機 反 応 化 学 II	1	必					1					
	分 析 化 学 I	1	必		1								
	分 析 化 学 II	1	必				1						
	機 器 分 析 学	1	必					1					
	化 学 熱 力 学	1	必		1								
	化 学 反 応 速 度 論	1	必				1						
	生 薬 学 I	1	必				1						

別表 1－3

基礎薬学 (生物系薬学 を学ぶ)	生 薬 学 II	1	必					1					
	有 機 反 応 化 学 III	1	必						1				
	有 機 反 応 化 学 IV	1	必							1			
	臨 床 分 析 化 学	1	必							1			
	生 理 学 I	1	必		1								
	生 理 学 II	1	必				1						
	生 理 学 III	1	必					1					
	生 化 学 I	1	必		1								
	生 化 学 II	1	必		1								
	生 化 学 III	1	必				1						
	生 命 科 学 概 論	1	必		1								
	栄 養 化 学	1	必						1				
	衛 生 化 学	1	必					1					
	病 原 微 生 物 学 I	1	必					1					
	免 疫 学	1	必					1					
	分 子 遺 伝 学	1	必				1						
	遺 伝 子 工 学	1	必						1				
	中 毒 学	1	必						1				
	生 物 統 計 学	1	必						1				
	薬 理 学 I	1	必				1						
	薬 理 学 II	1	必					1					

別表 1－3

医 療 薬 学 (薬と疾病を学ぶ)	薬 理 学 III	1	必						1				
	薬 理 学 IV	1	必						1				
	薬 理 学 V	1	必							1			
	薬 物 動 態 学 I	1	必						1				
	薬 物 動 態 学 II	1	必							1			
	製 剤 工 学 概 論	1	必						1				
	製 剤 学	1	必							1			
	疾 病 と 治 療 I	1	必						1				
	疾 病 と 治 療 II	1	必							1			
	薬 品 毒 性 学	1	必							1			
	薬 物 管 理 概 論	1	必							1			
法制度を学ぶ	薬 事 関 連 法 規	1	必								1		
専門選択科目 (化学系)	物 理 化 学 演 習	1	選必				1						
	有 機 化 学 演 習	1	選必				1						
	生 体 分 子 構 造 学	1	選必					1					
	アドバンス有機化学	1	選必						1				
	放 射 化 学	1	選必					1					
	薬 品 資 源 学	1	選必						1				
	医 薬 品 試 験 法	1	選必						1				
	医 薬 品 分 子 設 計 学	1	選必							1			
	分 子 医 薬 化 学	1	選必							1			

別表 1－3

専門選択科目 (生物系)	医薬品開発概論	1	選必							1			19単位以上選択 必修
	コンピューター化学	1	選必								1		
	最新天然物化学	1	選必								1		
	化粧品学	1	選必								1		
	酵素生物学	1	選必					1					
	細胞工学概論	1	選必				1						
	分子細胞生物学	1	選必					1					
	実験動物学	1	選必				1						
	細胞情報学	1	選必						1				
	環境衛生学	1	選必						1				
	病原微生物学Ⅱ	1	選必						1				
	最新生命科学	1	選必							1			
	臨床検査学概論	1	選必							1			
	ゲノム情報学	1	選必							1			
	公衆衛生学	1	選必								1		
	分子標的薬概論	1	選必								1		
	放射線生物学	1	選必								1		
	医療倫理入門	1	選必						1				
選択科目	インターンシップ	1	選必						1				
	計	72		2	7		12	12	18	14	7		
実習	基礎生物学実習	1	必		1								

別表 1－3

	基礎化学実習	1	必		1								
	衛生系実習	1	必				1						
	有機化学系実習	1	必				1						
	薬品合成・天然物系実習	1	必					1					
	物理化学・分析系実習	0.5	必					0.5					
	微生物学系実習	0.5	必					0.5					
	薬理学系実習	1	必						1				
	分子生物学系実習	1	必						1				
	計	8			2		2	2	2				
薬学の研究を行う	卒業研究	18	必							18			
	計	18										18	
	合計	142		20	22	2	20	18	20	15	7	18	

	総合教育 科目単位	総合教育 選択必修 科目単位	語学選択 必修科目 単位	専門必修 科目単位	専門選択 必修科目 単位	専門実習 科目単位	卒業研究	合 計
卒業要件	19	14	2	44	19	8	18	124

医学部納付金一覧

(単位：円)

	新入学生	委託研究生	科目等履修生	研究生
入学検定料 (一般選抜)	60,000	_____	_____	_____
入学検定料 (大学入学共通テスト 利用選抜)	35,000	_____	_____	_____
入学金	1,000,000	_____	_____	_____
施設設備費	1,000,000	_____	_____	_____
授業料	3,000,000	_____	_____	_____
教育充実費	1,500,000	_____	_____	_____

薬学部納付金一覧

(単位：円)

	新入学生	編入学生	委託研究生	科目等履修生	研究生
入学検定料	35,000 ※ (17,000)	35,000	_____	_____	_____
入学金	(薬学科) 400,000 (生命薬科学科) 350,000	(薬学科) 400,000 (生命薬科学科) 350,000	10,000	10,000	10,000
施設設備費	(薬学科) 525,000 (生命薬科学科) 350,000	(薬学科) 525,000 (生命薬科学科) 350,000	_____	_____	_____
授業料	(薬学科) 1,300,000 (生命薬科学科) 1,080,000	(薬学科) 1,300,000 (生命薬科学科) 1,080,000	月額 99,000	1 単位当 20,000	1,188,000 月額 (99,000)

※はセンター試験利用入試受験者の検定料

東北医科薬科大学学則の変更事項を記載した書類

1. 変更の事由

薬学部生命薬科学科における入学定員を現行の40名から30名に変更するため。また、医学部の入学者選抜において大学入学共通テストを利用することに伴い、入学検定料の設定を行うため。

2. 変更点（詳細は、新旧対照表を参照）

（1）（組織・収容定員）第2条

生命薬科学科の入学定員及び収容定員を定めるもの。

（2）附則

施行日及び入学定員・収容定員の経過措置について定めるもの。

（3）別表第2－1

医学部の入学検定料を定めるもの。

（4）別表第2－2

文言の削除を行うもの。

新旧対照表

○東北医科薬科大学学則

新	旧																																												
東北医科薬科大学学則 昭和35年 4 月 1 日 制定 改正 <u>令和 3 年 5 月 22 日</u> (略) (組織・収容定員) 第 2 条 本大学に、医学部医学科並びに薬学部薬学科及び薬学部生命薬科学科を置き、それぞれの入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。 <table><tr><td></td><td>学科</td><td>入学定員</td><td>収容定員</td></tr><tr><td>医学部</td><td>医学科</td><td>100名</td><td>600名</td></tr><tr><td>薬学部</td><td>薬学科</td><td>300名</td><td>1800名</td></tr><tr><td></td><td>生命薬科学科</td><td><u>30名</u></td><td><u>120名</u></td></tr></table> 2 本大学に、大学院を置く。 3 大学院に関する学則は、別に定める。 (略) <u>附 則（令和 3 年 5 月 22 日改正）</u> <u>1 本学則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。</u> <u>2 第 2 条第 1 項の規定にかかわらず、令和 4 年度から令和 6 年度までの薬学部生命薬科学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</u> <table><tr><td><u>年度</u></td><td><u>令和 4 年度</u></td><td><u>令和 5 年度</u></td><td><u>令和 6 年度</u></td></tr><tr><td><u>入学定員</u></td><td><u>30名</u></td><td><u>30名</u></td><td><u>30名</u></td></tr><tr><td><u>収容定員</u></td><td><u>150名</u></td><td><u>140名</u></td><td><u>130名</u></td></tr></table> 別表 1—1 別表 1—2 別表 1—3 別表 2—1 別表 2—2		学科	入学定員	収容定員	医学部	医学科	100名	600名	薬学部	薬学科	300名	1800名		生命薬科学科	<u>30名</u>	<u>120名</u>	<u>年度</u>	<u>令和 4 年度</u>	<u>令和 5 年度</u>	<u>令和 6 年度</u>	<u>入学定員</u>	<u>30名</u>	<u>30名</u>	<u>30名</u>	<u>収容定員</u>	<u>150名</u>	<u>140名</u>	<u>130名</u>	東北医科薬科大学学則 昭和35年 4 月 1 日 制定 改正 (略) (組織・収容定員) 第 2 条 本大学に、医学部医学科並びに薬学部薬学科及び薬学部生命薬科学科を置き、それぞれの入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。 <table><tr><td></td><td>学科</td><td>入学定員</td><td>収容定員</td></tr><tr><td>医学部</td><td>医学科</td><td>100名</td><td>600名</td></tr><tr><td>薬学部</td><td>薬学科</td><td>300名</td><td>1800名</td></tr><tr><td></td><td>生命薬科学科</td><td><u>40名</u></td><td><u>160名</u></td></tr></table> 2 本大学に、大学院を置く。 3 大学院に関する学則は、別に定める。 (略) 別表 1—1 別表 1—2 別表 1—3 別表 2—1 別表 2—2		学科	入学定員	収容定員	医学部	医学科	100名	600名	薬学部	薬学科	300名	1800名		生命薬科学科	<u>40名</u>	<u>160名</u>
	学科	入学定員	収容定員																																										
医学部	医学科	100名	600名																																										
薬学部	薬学科	300名	1800名																																										
	生命薬科学科	<u>30名</u>	<u>120名</u>																																										
<u>年度</u>	<u>令和 4 年度</u>	<u>令和 5 年度</u>	<u>令和 6 年度</u>																																										
<u>入学定員</u>	<u>30名</u>	<u>30名</u>	<u>30名</u>																																										
<u>収容定員</u>	<u>150名</u>	<u>140名</u>	<u>130名</u>																																										
	学科	入学定員	収容定員																																										
医学部	医学科	100名	600名																																										
薬学部	薬学科	300名	1800名																																										
	生命薬科学科	<u>40名</u>	<u>160名</u>																																										

別表 2－1

新

医学部納付金一覧

(単位：円)

	新入学生	委託研究生	科目等履修生	研究生
入学検定料 <u>(一般選抜)</u>	60,000	_____	_____	_____
入学検定料 <u>(大学入学共通テスト 利用選抜)</u>	<u>35,000</u>	_____	_____	_____
入学金	1,000,000	_____	_____	_____
施設設備費	1,000,000	_____	_____	_____
授業料	3,000,000	_____	_____	_____
教育充実費	1,500,000	_____	_____	_____

旧

医学部納付金一覧 (平成28年度)

(単位：円)

	新入学生	委託研究生	科目等履修生	研究生
入学検定料	60,000	_____	_____	_____
入学金	1,000,000	_____	_____	_____
施設設備費	1,000,000	_____	_____	_____
授業料	3,000,000	_____	_____	_____
教育充実費	1,500,000	_____	_____	_____

別表 2－2

新

薬学部納付金一覧

(単位：円)

	新入学生	編入学生	委託研究生	科目等履修生	研究生
入学検定料	35,000 ※ (17,000)	35,000	—	—	—
入学金	(薬学科) 400,000 (生命薬科学科) 350,000	(薬学科) 400,000 (生命薬科学科) 350,000	10,000	10,000	10,000
施設設備費	(薬学科) 525,000 (生命薬科学科) 350,000	(薬学科) 525,000 (生命薬科学科) 350,000	—	—	—
授業料	(薬学科) 1,300,000 (生命薬科学科) 1,080,000	(薬学科) 1,300,000 (生命薬科学科) 1,080,000	月額 99,000	1 単位当 20,000	1,188,000 月額 (99,000)

※はセンター試験利用入試受験者の検定料

旧

薬学部納付金一覧 (平成28年度)

(単位：円)

	新入学生	編入学生	委託研究生	科目等履修生	研究生
入学検定料	35,000 ※ (17,000)	35,000	—	—	—
入学金	(薬学科) 400,000 (生命薬科学科) 350,000	(薬学科) 400,000 (生命薬科学科) 350,000	10,000	10,000	10,000
施設設備費	(薬学科) 525,000 (生命薬科学科) 350,000	(薬学科) 525,000 (生命薬科学科) 350,000	—	—	—
授業料	(薬学科) 1,300,000 (生命薬科学科) 1,080,000	(薬学科) 1,300,000 (生命薬科学科) 1,080,000	月額 99,000	1 単位当 20,000	1,188,000 月額 (99,000)

※はセンター試験利用入試受験者の検定料

学則の変更の趣旨等を記載した書類

ア. 学則変更（収容定員変更）の内容

学則第2条（組織・収容定員）の薬学部生命薬科学科の入学定員を「40名」を「30名」に、収容定員「160名」を「120名」に変更する。

イ. 学則変更（収容定員変更）の必要性

薬学部生命薬科学科は平成18年4月の設置以来、入学定員の未充足が続いている。

入学定員の充足を目指し、主な取り組みとして、平成22年度に入学時の一定学力の確保や充実した卒業研究、就職指導など学科の特徴を生かした教育を行うために入学定員を50名から40名に変更した。また、令和2年度には多様な分野で活躍できる人材育成を目指して、再生医療、バイオ医薬品に関連した生物系の選択科目を増やした新カリキュラムを導入した。

このように、改善のための取り組みを現在までに行ってきたが、下表のとおり、過去5ヶ年の志願者数は増加傾向がみられるものの、入学定員充足までには至っていない。

	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
入学定員	40	40	40	40	40
志願者数	91	102	74	109	116
入学者	27	24	15	31	26
定員超過率	0.68	0.60	0.38	0.78	0.65

また、十分な志願者数を確保できていない現状では、入学者の学力は当学科のディプロマ・ポリシーを達成するために必要な水準に達しているとは言い難い。

そこで、入学者の質の維持・向上の観点から、適正な定員設定を図ることとし、令和4年度より生命薬科学科の入学定員及び収容定員を上記アのとおり変更する。

ウ. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

入学定員及び収容定員を変更（削減）したのちには、現行の教育課程及び教員組織に変更はない。その結果、教員一人当たりの学生数の減少が見込まれるため、よりきめ細かい教育が実現可能となる。

教 育 課 程 等 の 概 要														
（薬学部生命薬科学科）														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
総合 教育 科目	論理学	2後		1		○			1					
	哲学	1前		1		○			1					
	倫理学	2前		1		○			1					
	こころの科学Ⅰ	1前		1		○				1				
	こころの科学Ⅱ	1後		1		○				1				兼1 オムニバス
	文章の表現Ⅰ	1前		1		○								兼1
	文章の表現Ⅱ	1後		1		○								兼1
	総合文化研究Ⅰ	2前		1		○					1			
	総合文化研究Ⅱ	2後		1		○			1					
	社会の仕組Ⅰ	1前		1		○					1			
	社会の仕組Ⅱ	1後		1		○					1			
	現代の社会Ⅰ	1後		1		○					1			
	現代の社会Ⅱ	2前		1		○								兼1
	科学史	2前		1		○								兼1
	生物学演習	1前		0.5			○				1			
	物理学演習Ⅰ	1前		0.5			○							兼1
	数学演習	1後		0.5			○		1					兼1 共同
	物理学演習Ⅱ	1後		0.5			○							兼1
	化学演習	1前		1			○			1				
	健康スポーツ（実技）	1前		1				○	1		1	1		共同
	健康科学（講義）	1後		1		○			1		1	1		共同
	情報科学Ⅰ	1前		1		○			1	1	1	1		共同
	キャリア支援講座	2後		1		○			2					共同
	大学基礎論	1前	1			○			3	1	1	1		共同
	基礎科学	1前	1			○					1	1		オムニバス
	薬科学概論	1前	1			○			1					
	数学Ⅰ	1前	1			○			1					
	数学Ⅱ	1後	1			○			1					
	物理学Ⅰ	1前	1			○								兼1
	物理学Ⅱ	1後	1			○								兼1
	生物学	1前	1			○					1			
	化学	1前	1			○				1				
	情報科学Ⅱ	1後	1			○			1	1	1	1		共同
	情報科学Ⅲ	2前	1			○			1	1	1	1		共同
	英語	1通	2			○			1	1				オムニバス
	英会話Ⅰ	1前	1			○								兼1
	英会話Ⅱ	1後	1			○								兼1
	ドイツ語Ⅰ	1前		1		○					1			
	ドイツ語Ⅱ	1後		1		○					1			
	フランス語Ⅰ	1前		1		○								兼1
	フランス語Ⅱ	1後		1		○								兼1
	物質科学論文講読	2前	1			○					1			
	生命科学論文講読	2後	1			○					1			
	英文論文講読	3後	1			○				1	2	2		オムニバス
	キャリア開発講座	1後	1			○			3	1	1	2		オムニバス
	小計（45科目）	—	19	25	0	—	—	—	13	6	10	8	0	兼8
	原子と分子の構造	1前	1			○			1					
	無機化学	1前	1			○						1		

学生の確保の見通し等を確保した書類

目 次

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

- | | |
|--------------------|----|
| ① 学生の確保の見通し | P1 |
| ② 学生確保に向けた具体的な取組状況 | P2 |

(2) 人材需要の動向等社会の要請

- | | |
|---|----|
| ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） | P2 |
| ② 上記①が社会的，地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な指標 | P3 |

資料 1 生命薬科学科の将来構想ワーキンググループ（WG） 最終報告

資料 2 私立薬科大学（薬学部）4 年制学科 志願者・入学者状況（偏差値順）

資料 3 生命薬科学科卒業生の進路実績

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

本学薬学部生命薬科学科（以下、「当学科」という。）は平成 18 年度の開設以来、入学定員の未充足が続いている。

要因として、当学科は生命科学を重視しているにも関わらず、入学試験の理科は「化学」1 科目のみであること及びカリキュラムにおいて生命科学を重視した科目が少ないことが考えられた。

そこで、令和 2 年度に入試制度変更（受験生の選択肢を広げるため、入学試験の理科を「化学」1 科目から「化学」または「生物」選択に変更）及びカリキュラム変更（生命科学を重視した科目を 8 つ増加、選択可能とする）を行ったところ、下記イの表 1 のとおり、令和元年度の志願者 74 名・入学者 15 名に対し、変更後の令和 2 年度は志願者 109 名・入学者 31 名、令和 3 年度は志願者 116 名・入学者 26 名となり、志願状況は改善の兆しが見えている。

さらに、より当学科の充実を図るべく、令和 2 年 2 月に「生命薬科学科の将来構想ワーキンググループ」により「新たな人材育成方針とカリキュラム」「一般入学試験における薬学科・生命薬科学科間の併願制度導入」「薬学科・生命薬科学科間の転学科の実施」「生命薬科学科の魅力発信（広報活動）」の 4 つの施策方針が示され、生命薬科学科委員会を中心に実現を目指している【資料 1：生命薬科学科の将来構想ワーキンググループ（WG） 最終報告】。

少子化による 18 歳人口の減少及び全国の私立薬科大学（薬学部）4 年制学科における志願者数・入学者数の減少傾向を踏まえると、当学科において入学定員を 40 名から 30 名に削減することはやむを得ない【資料 2：私立薬科大学（薬学部）4 年制学科 志願者・入学者状況（偏差値順）】が、上述のとおり当学科の志願者数・入学者数は増加の傾向にあり、また定員充足のための更なる取組みを進めていることから、新たな入学定員 30 名の充足は見込まれるものとする。

イ 定員充足の根拠となる客観的データの概要

表 1. 薬学部生命薬科学科入学志願状況（平成 29 年度～令和 3 年度：5 ヶ年）

	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	平均
入学定員	40	40	40	40	40	—
志願者数	91	102	74	109	116	98.4
受験者数	86	91	70	101	105	90.6
合格者数	59	72	48	90	90	71.8
入学者数	27	24	15	31	26	24.6
定員超過率	0.67	0.60	0.37	0.77	0.65	0.60

上記アにて説明したとおり、令和 2 年度の入試制度変更及び新カリキュラム導入後、志願者数は増加している。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

学生確保に向けては、入試相談会や高校訪問等における当学科の PR に加えて、令和 2 年度は Web オープンキャンパスにおいて入試制度に関する動画の配信や大学ホームページのリニューアルにあわせてデジタルコンテンツの拡充を行うなど、積極的な広報活動に努めた。さらに、令和 3 年度のオープンキャンパスにおいては、当学科に特化した説明会や在学生及び卒業生による講演会を開催して、当学科の魅力の PR に注力する。

（2）人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

1) 本学の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、医学及び薬学に関する理論と応用の教授研究を行い、専門的な知識と能力及び高い倫理性を身につけた高度医療を支える医師及び薬剤師並びに医学と薬学の領域にまたがる生命科学に関する高度の専門知識を有する研究者及び技術者を養成することを目的とし、医学及び薬学の進展を図り、人類の福祉と地域医療の充実等に貢献することを使命とする。

2) 教育研究上の目的

薬学部生命薬科学科の教育研究上の目的は、薬学・生命科学に携わる人としての心豊かな人間性と倫理観を持ち、医学と薬学の2つの領域にまたがる生命科学を探究するとともに高度の専門知識を修得し、健康に関する様々な分野で活躍する人材の養成を主たる教育研究目的とする。

3) 養成する人材像

生命薬科学科は、従来の基礎薬学を土台にして、ポストゲノム時代における医学と薬学の2つの領域にまたがる基礎専門知識を教授し、大学院への進学を前提に、製薬会社、治験業界、化学、バイオテクノロジー、医薬品情報提供、販売業など多様な分野で活躍できる人材育成を目的としている。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な指標

進路決定状況については、平成27年度から令和2年度まで、過去6ヶ年連続で進路決定率100%の実績を残すとともに、多様な分野に人材を輩出している【資料3：生命薬科学科卒業生の進路実績】。

また、各年度における卒業生数は30名前後であることから、入学定員を30名に変更した場合にも、これまでどおりの進路決定率が期待される。

以上のことから、当学科の育成する人材は、社会的な人材需要の動向を踏まえたものである考える。

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	タカヤナギ モトアキ 高柳 元明 ＜平成13年2月＞		医学博士		東北医科薬科大学 学長 (平成13. 2)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。